



# 須田っ子

## 第26号

学校教育目標「すすんで心や体をすこやかにする子」 SA・SU・GA・DA

### 一年間ありがとうございました

校長

年度のはじめは、休校や分散登校などがありましたが、3月24日に終業式、25日には卒業証書授与式を行うことができました。日程変更や行事の削減などありましたが、205日間の令和2年度を終了することができました。これも、地域や保護者の方々の温かいご支援、ご協力のお陰です。ありがとうございました。終業式では、子供たちに次のような話をしました。

3学期の最初に、「まことに日に新たに、日々に新たに、また日に新たなり」(新しい一日を迎えるたびに自分自身を向上させる、毎日毎日それを繰り返す、日が新しくなるたびに自分自身も新しくなる)という話をしました。健康に気を付けて、一日一日自分をレベルアップさせられたでしょうか。各学年の代表の人たちの発表を聞いていると、3学期は、52日間と一番短い学期でしたが、日々の積み重ねをしっかりと、レベルアップできたことが分かります。

毎日1つずつ漢字を覚えた場合と覚えなかった場合では、52個分の差ができます。これが1年間なら……。毎日1つずつ練習した場合は52日後には、52個の漢字を覚えた自分を創ったわけです。つまり、52個分の漢字を覚えた未来の自分を創ったこととなります。今の行動が未来の自分を創ります。

明日は卒業式。門出の言葉の代表の人たちの練習を見ました。声を出す前に、大きく息を吸って、しっかりと声を出そうとしています。いい姿です。自分で何とかしようとする姿からです。例え失敗しても、経験として残ります。失敗しても無駄ではないのです。声が裏返ろうが、少しくらいつかえようが、思い切る姿を見せてください。

これからの季節、外で遊ぶことも多くなると思いますが、最大のめあては、「命を落とさない、事故にあわない、大きなけがや病気をしない」ことです。次の学年のスタートがしっかりと切れるように、生活時間を考え、体調を万全にしましょう。

各学年の代表の人たちの発表内容です。みんなの前で発表するのは緊張するけれど、それも経験として、自分の力になりますね。



1年生

ぼくは3学期のめあてを二つ決めました。  
一つ目は算数のひき算を頑張ることでした。授業のとき、よく考えて、分かったら、友達に教えました。そしたら、難しい問題もすらすらできるようになりました。

二つ目はなわ跳びを頑張ることでした。短なわは14級を合格できるまで練習しました。大なわは最初は難しかったけど、たくさん練習したら、上手になりました。

ぼくは1年生で難しかった問題もなわ跳びもできるようになりました。2年生でも頑張ります。



2年生

ぼくが目標に向かって頑張ったことは、本を100冊借りることです。1年生のとき、73冊しか借りてなかったのが、2年生になったら100冊借りられるといいなと思いました。本をたくさん読んで、国語の読む力も付けたかったからです。

だから、頑張って本をいっぱい借りました。1週間に4回くらいは図書館に行ったり、家の生き物図鑑を読んだり、児童館でも迷路とかポケモンとかを読んだりしました。読書カードを見たら、100冊を超えていて、びっくりしました。図書委員の人から読書賞をもらって、とてもうれしかったです。

3年生になってもこの調子で頑張ろうと思います。



3年生

私が3学期に頑張ったことは二つあります。  
 一つ目は学習です。自主学習を1日40分以上したり、自分でテーマを決めてしたりしたからです。来年は毎日50分以上したり、自主学習の量を増やしたりしていきたいです。  
 二つ目は運動です。家の中でダンスをしたり、体感ゲームや外でなわ跳び、インラインスケートで遊んだりして、体を動かしました。  
 めあてがたくさん達成できてうれしかったです。来年もこのように、よい生活習慣にしていきたいです。

私が4年生で頑張ったことは二つあります。  
 一つ目は自学です。私は自学ノートなどを見て、どんな問題をどうして間違えたのかなどを確認し、また同じような間違いをしないようにしたり、漢字が苦手なので、漢字の予習や復習をしたりするのを頑張りました。そして、春休みにも、続けていきたいと思います。  
 二つ目は読書です。少しでも内容を覚えるために、絵のない場面でも、その様子を想像しながら読みました。読んだら、読書週間などでもらったしおくりをばさんで、次に読むときにすぐ読み始められるようにしています。だから、たくさん本を読むことができました。  
 この二つは、5年生になっても続けていきたいと思います。



4年生



5年生

ぼくは、3学期を学習面と生活面で振り返りました。  
 まず、学習についてです。ぼくは、3学期のはじめに二つのめあてを立てました。  
 一つ目は、「ドリルを計画的に進める」ということです。このめあてを意識しながらドリルを毎日コツコツと進め、早めに終わらせることができました。  
 二つ目は、「積極的に発言する」ということです。しかし、このめあては達成できませんでした。なぜなら、自分の考えに自信がなく、挙手して発言することが少なかったからです。もっと発言ができるように、これからも頑張りたいです。  
 次に、生活についてです。生活面では、「手洗いとうがいをして、コロナ対策をしっかりとする」というめあてを立てました。ぼくは、毎日きちんと手洗いとうがいをして、この3学期を健康に過ごせたので、このめあては達成することができたと思います。  
 来年度はいよいよ最高学年になります。今の6年生のように全校を引っ張っていけるリーダーとして頑張りたいです。



6年生

3学期を振り返って、よかったことが二つありました。  
 一つ目は、予習復習をしっかりできたことです。中学校に進学すると、今よりももっと勉強が難しくなります。そのため、今のうちに、予習復習の習慣を付けて、中学校へ行っても、学習で困らないようにしたいと思ったので、予習復習に取り組みました。  
 二つ目は、他の学年の人たちと積極的に遊ぶことができたということです。今まであまり他の学年の人たちとは遊ばなかったのですが、3学期は低学年の人たちと鬼ごっこなどで一緒に遊びました。  
 私たちはもうすぐ中学校へ行きます。小学校での経験と反省を活かして、中学校でも頑張りたいと思います。

<p>《令和3年度 主な行事》</p> <p>4/6 (火) 新任式、始業式、入学式</p> <p>4/23 (金) 学習参観日・育友会総会</p> <p>4/26 (月) 家庭訪問 ~28日 (水)</p> <p>※月曜時程</p> <p>6/12 (土) 運動会 ※振休 6/14 (月)</p> <p>6/24 (木) 6学年修学旅行 ~25日 (金)</p> <p>7/7 (水) 5学年宿泊体験 ~8日 (木)</p> <p>7/21 (水) 1学期終業式</p> <p>8/27 (金) 2学期始業式</p> <p>9/15 (水) 加茂市小学校陸上記録会</p>	<p>9/29 (水) マラソン大会</p> <p>10/16 (土) 文化祭 ※振休 10/18 (月)</p> <p>11/12 (金) フリー参観</p> <p>11/26 (金) 市指定研究会</p> <p>12/1 (水) ~12/3 (金) 個別懇談</p> <p>12/23 (木) 2学期終業式</p> <p>1/7 (金) 3学期始業式</p> <p>2/2 (水) 学習参観</p> <p>2/25 (金) 6年生を送る会</p> <p>3/24 (木) 3学期終業式</p> <p>3/25 (金) 卒業証書授与式</p> <p>3/28 (月) 離任式</p>
--	--

# 卒業おめでとうございます



多くの下級生が6年生と遊ぶのを楽しみにしていました。また、雨の日の体育館の使い方についても工夫しました。多くの人たちが広い場所で鬼ごっこができるように、ロングの休み時間の前半はボールを使わずに、体育館すべてを鬼ごっこができるようにしました。須田小学校の学校目標「すすんで 心やからだを すこやかにする子」の具体的な姿だと思いました。

1年生の自分と今の自分で一番違うのは、背丈もそうですが、経験です。この六年間で多くのことを経験して、力を付けてきました。これからも経験を通して、力を付け、それを活用して行ってください。

「自分の命は自分のものです。しかし、自分のものだけではありません。皆さんは家族だけでなく、わたしをはじめ多くの人と関わりました。あなたが笑えばうれしくなり、あなたが悲しめば悲しくなります。自分の命を大切にし、そして、輝かせて、さらに多くの人とつながって行ってください。」

さあ、卒業生の皆さんの中学校編が始まります。「苟に日に新たに、日に新たに、又日に新たに」日々自分をレベルアップさせ、新しいページを綴って行ってください。

令和三年三月二十五日 加茂市立須田小学校 校長

※式辞一部抜粋

## お世話になりました～退職、異動の職員～



須田小学校での3年間をなんとか無事終えることができました。新型コロナウイルスによる様々な変更にも、快くご協力いただき本当に感謝致します。本当に楽しい3年間でした。150周年には、ぜひお声がけ下さい。ありがとうございました。



6年前、先日、卒業した子供たちと同じ年に須田小学校に来ました。入学式の前日、新しく六年生になった子供たちが入学式の準備に来てくれました。朝、元気の良い、明るい声で、「おはようございます。」と、挨拶してくれました。そして、協力し合って準備を進めていました。とても気持ちの良い挨拶ができ、協力し合える子供たちと出会えた時のことを今でも鮮明に覚えています。今も素晴らしい須田小の伝統は続いています。須田の子供たちと過ごせたことは、とても思い出深く心に残っています。六年間、大変お世話になりました。



須田の地域の落ち着いた温かさや優しさが、そのまま子供達の学習や生活に対する姿勢につながっているように思いました。本当に気持ちよく過ごさせてもらった4年間でした。須田小学校での経験を生かして、赴任先でも気持ち新たに、がんばりたいと思います。いつまでも須田小学校の子供達を応援しています。本当にありがとうございました。



須田小学校の子供たちと初めて出会ったときの印象は、「挨拶が素晴らしい！」でした。登下校時に交わされる挨拶が実に気持ちよく、清々しい気分させてくれます。素敵な挨拶ができる子供たちと過ごした3年間は、私にとって大切な思い出となりました。保護者の皆様、地域の皆様、そして、毎日一緒に学校生活を送った子供たち、大変お世話になりました。ありがとうございました。



「こんにちは」の明るいあいさつに始まり「だいじょうぶ」と暖かい言葉をだれにでもかけ「はい、どうぞ」とプリントを配る等の優しい言動。グラウンドで元気よく遊ぶ姿。元気よく「さようなら」のあいさつ。たくさんのパワーをもらった一年間でした。ありがとうございました。